

BACCALAURÉATS GÉNÉRAL ET TECHNOLOGIQUE

SESSION 2016

JAPONAIS

MARDI 21 JUIN 2016

LANGUE VIVANTE 2

Séries **ES** et **S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **8**

Séries **ST2S** et **STMG** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Séries **STI2D**, **STD2A**, **STL** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – épreuve facultative

ATTENTION

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série :

- Série **L (LVA Y COMPRIS)** : questionnaire pages 4/6 à 5/6.
- Séries **ES, S, STMG, ST2S, STI2D, STD2A, STL** : questionnaire page 6/6.

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 6 pages numérotées de 1/6 à 6/6.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : Lieux et formes du pouvoir

Image : いじめ¹の構造²



<http://blogs.yahoo.co.jp> より

Texte : 相手の気持ちを考えて^{あいて}

今、日本では、いじめが増えて^ふいます。いじめが原因^{げんいん}⁴で、学校に行きたくなくなる生徒^{せいと}がたくさんいます。ですから「いじめはぜったいにしてはいけません。」という人がどんどん増えて^ふいます。そこで、いじめをなくす方法はないか、考えてみました。

¹ いじめ : harcèlement, maltraitance

² 構造 : mécanisme

³ 口を出す : intervenir (oralement)

⁴ 原因 : cause

5 まず、自分が思ったことを全部^{こえ}声に出さないほうがいいです。その言葉^{ことば}が相手^{あいて}を傷^{きず}つけて⁵しまうかもしれないからです。声に出す前に、自分の言葉^{ことば}を相手^{あいて}がどう思うか考えたほうがいいです。

そして、自分がされて嫌^{いや}なことは、ぜったいに相手^{あいて}にはしないように気をつけなければなりません。相手^{あいて}の立場^{あいて}に立って⁶考えることは、もっとも大切だと思えます。

例えば、バスの中で、つえ⁷を使っているお年よりは特に大変だと思うので、席^{せき}を譲^{ゆず}ったら⁸いいです。これは、相手^{あいて}の立場^{あいて}に立って考えることになります。

ぼくは、嫌^{いや}なことを言われたり、されたりしたとき、「やめてよ！」と言わなければならないと思います。もし、「やめて！」と言ってもやめてくれなかったら、
15 そのときは、先生など、大人に相談^{そうだん}できます⁹。1人で悩^{なや}まないで¹⁰、誰かに話してみるとよいです。

また、いじめをしたら、罰金^{ばっきん}¹¹を払^{はら}うシステムや法律^{ほうりつ}¹²を作ったらいと思います。お金を払^{はら}うのが大変なので、いじめをする人が少なくなるかもしれません。

ぼくは、大人になったら、いじめられている人を助ける仕事をしたいと思っています。
20 ます。いつか、「いじめは、もうどこにもありません。」と胸^{むね}をはって¹³言えるような世界を作りたいです。

きくち しげる ふくしまけんおおたまむらたまのい
菊地 樹 『福島県大玉村玉井小学校5年生』より

⁵ 傷つける : blesser

⁶ 相手の立場に立つ : se mettre à la place de l'autre

⁷ つえ : canne

⁸ 譲る : céder

⁹ 相談する : demander conseil

¹⁰ 悩む : souffrir

¹¹ 罰金 : amende

¹² 法律 : loi

¹³ 胸をはって : fièrement

Travail à faire par les candidats de la série :
L – Langue vivante 2 / LV2 Langue vivante approfondie

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

Image : いじめの^{こうぞう}構造 :

- 1) いじめられている人は誰ですか。いじている人は誰ですか。A～Dの中からえらんで下さい。
- 2) 一番やさしい人は誰だと思えますか。なぜだと思えますか。
- 3) Cさんはどうして口を出したくないのですか。

Texte : 相手の^{あいて}気持ちを考えて :

- 4) 今、日本の学校では何が^ふ増えていますか。その結果、どんな生徒が^{せいと}増えていますか。
- 5) 自分が相手を傷つけないためには、どんなことに気をつけなければなりませんか。二つ答えてください。
- 6) 「相手の^{あいて}立場に立って考えること」は、例えばどういうことですか。本文の中から例をあげてください。
- 7) 筆者は、自分がいじめられたらどうすればいいと思っていますか。説明してください。
- 8) 筆者は、いじめを少なくするためにどんなシステムを作りたいと思っていますか。
- 9) 筆者は、^{ひっしや}将来、^{しょうらい}どんな仕事をしたいですか。

Seuls les candidats composants au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) en japonais traiteront également la question suivante :

- 10) 筆者の^{ひっしや}理想的^{りそうてき}な世界は、どういう世界ですか。

¹⁴ 理想的な : idéal

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie A.

A) Traitez l'un des deux sujets suivants, en 300 signes environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) あなたは、いじめられた人の話を聞いたことがありますか。その人はどんなことをされましたか。あなたは、どう思いましたか。
- 2) いじめられないようにいい友だちを持つことは大切です。あなたは、学校にいい友だちがいますか。それはどんな人ですか。どうやって助け合っ¹⁵ていますか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie B.

B) Traitez le sujet suivant, en 400 signes.

あなたはいじめの^{げんいん}原因は何だと思えますか。いじめがなくなるために、何をすればいいと思えますか。

¹⁵ 助け合う : s'entraider

**Travail à faire par les candidats des séries :
ES, S, ST2S, STI2D, STD2A, STL et STMG - Langue vivante 2**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

Image : いじめの^{こうぞう}構造 :

- 1) いじめられている人は誰ですか。いじめる人は誰ですか。A～Dの中からえらんでください。
- 2) Cさんはどうして口を出したくないのですか。

Texte : 相手の^{あいて}気持ちを考えて :

- 3) 今、日本の学校では何が^ふ増えていますか。その^{けっか}結果、どんな^{せいと}生徒が^ふ増えていますか。
- 4) 自分が相手を^{きず}傷つけないためには、どんなことに気をつけなければなりませんか。二つ答えてください。
- 5) 筆者は、自分がいじめられたらどうすればいいと思っていますか。説明してください。
- 6) 筆者は、いじめを少なくするためにどんなシステムを作りたいと思っていますか。
- 7) 筆者は、^{ひっしや}将来、^{しょうらい}どんな仕事をしたいですか。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Traitez en 200 signes environ, l'**UN** des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) あなたは、いじめられた人の話を聞いたことがありますか。その人はどんなことをされましたか。あなたは、どう思いましたか。
- 2) いじめられないようにいい友だちを持つことは大切です。あなたは、学校にいい友だちがいますか。それはどんな人ですか。どうやって助け合っ¹⁶ていますか。

¹⁶ 助け合う : s'entraider